



一 (1) わが家の牧草試作状況

一昨年、昨年、今年にわたり三か年間次々と多種の牧草を導入試作の結果を大略お知らせ致します。当地は牧草など全くの処女地にて永年原野ゆえ野草が刈れる程度の草も生えぬ荒地でしたが、ミカンブームの為開墾をして貴社の提唱する土地改良(溶

ています。以上の様な概況で土地作りには何よりも荳科の牧草に勝るものはないとつくづく貴社の草作り指導とまじめな事業に感謝致しております。

(2) 問 次に当地は温暖にてミカン作りには最適のようですが、暖地リンゴを少し植えましたが肥培管理病虫害防除等に付大略御教示下さい。

隣一〇〇キ、苦土石灰二〇〇キ)を施しル

大分県西国東郡真玉町字城ノ前 小弘 勇

ーサン各種赤クロバリー各種白クロバリー二種其他各種の十数種を試作中ですが何れも優秀な生育振りにて、ルーサンは今(四月十日現在)第一回の刈取適期かと思う位です。

答 暖地でリンゴを作る目的は二つあると考えられています。一つは七〜八月の端境期に早出しするもので、いま一つは高級リンゴの早期出荷を狙ういき方です。しかし最近貯蔵技術の進歩や他の果物との競合などで以前程早出しの有利さがなくなってきました。

四〇キから五〇キ位に生育しています。今年には五回刈位は出来る予定で、赤クロバリーも白クロバリーも混播分は皆同じ生長ですが、赤クロバリーの刈取は少し早いと思われ

もともとリンゴは北のリンゴ、南のミカンといわれるように冷涼な気候を好む果樹で、高温でしかも雨の多い我國の暖地では着花結果が不安定の上病虫害の被害も多く、果実の貯蔵力が極めて弱いなど、適地適作の立場から見ると、リンゴを作るには色

れますがルーサンは早目に刈取らねば倒伏しますの混播についても教えられるところを得たわけです。今春はルーサンとラデ

もともとリンゴは北のリンゴ、南のミカンといわれるように冷涼な気候を好む果樹で、高温でしかも雨の多い我國の暖地では着花結果が不安定の上病虫害の被害も多く、果実の貯蔵力が極めて弱いなど、適地適作の立場から見ると、リンゴを作るには色

ノクロバリーや赤クロバリーとホワイトを混播試作中です。こんな不毛の地にこんな立派な牧草が出来るとは改良課の先生方も驚い

ます。略農関係のご質問、ご感想、本誌に対するご意見、或は経営の概要、試作試験、地方のニュースなど、どしどしお寄せ下さい。ご質問以外の掲載分には粗品を差し置いたします。(係)

この頁は読者のために開放しております。略農関係のご質問、ご感想、本誌に対するご意見、或は経営の概要、試作試験、地方のニュースなど、どしどしお寄せ下さい。ご質問以外の掲載分には粗品を差し置いたします。(係)

々困難があると考えられ、勿論大規模な栽培は避けなければなりません。先ず品種ですが現在暖地リンゴを最も多く作っているのは香川県です。同地方の主な品種は祝を筆頭とし、早生旭、ドイルなどが多く一部にゴールデンデリシャスと紅魁があります。栽培方法は特別暖地だからといって違ったりやり方があるわけありませんが病虫害の種類や発生の方がかなり変わっており、夜蛾の被害が激しく園によってはカミキリの被害も多いようです。

その他一般管理法については紙面に到底のべつくせませんので次の参考書を参照されるとういでしょう。

- リンゴ 梶浦・森編 農山漁村文化協会発行
- 定価三〇〇円 東京都港区赤坂青山町四
- リンゴの栽培 宮下撥一著 地球出版社発行
- 定価四八〇円 東京港区赤坂一ツ木町三一

(北海道農業試験場 作物部 果樹園芸研究室長 宮下撥一)

二 御名前を書き洩らした照会文に

応えて

四月十九日付御葉書でヒエの種子について御照会がありました愛知県下山局区内の方に御答えいたします。

あなたは標高五二〇米の山地でイタリアンライグラスの跡地にヒエを播種して御利用になりたいとの事ですが、次のように御回答申し上げます。

通称「白びえ」と呼ばれるもので、気候条件の悪いところでも青刈りとしても充分利用出来ますし、更に登熟させて採種致しますと種実には養鶏特に小鳥の餌として広く活用されているものが御座います。御送金の上御注文下さい。

反当播種量 二千グラム
価 格 一キログラム 一五〇円送料共(生産課 有沢)

三 問 これから播く余時きうりについて 教えて下さい。

榊戸郡月形町 松田 昭

答 余時きうりの栽培は、サラダ、粕漬用としての需要が増え、年々伸びております。余時きうりの播種限界は七月上・中まででしょう。栽培の要点は栽培期間が短く、高温で乾燥しやすく、病虫害も多いので、肥えた畑に堆肥を充分施し、できれば灌水の可能な場所をえらんで下さい。直播でも良いが、稚苗時の生育ですべてを決定するからペーパーポットなどを使い短期育苗して、本葉一〜二枚時に定植します。一・二・一・五畝の畦幅で地道栽培といたしますが支柱栽培も良いでしょう。

品種としては夏播で花つきの良い(長日性)四葉、立秋、地這などがあり、いずれも節成性低く、側枝に多く着果します。四葉は水分少ないと曲りやすいが、肉質は定評があります。立秋、地這は生育旺盛で、病気に強く、濃緑で地這に適しています。(育種場・中原)